

基本計画(案)における検討項目の方向性(事務局案)

○事務局案一覧表について

- ・「検討項目」欄には、基本構想に明記された内容を記載しております。
- ・「詳細項目」欄は、事務局において基本構想の検討項目を更に詳細に分析した内容で、他市の基本計画の記載事項や道内外の先進事例を視察したのもも参考に作成しております。
- ・「資料」欄は委員会の際にお渡ししたカラー資料の記載されたページを示しております。

○採否欄について

- ・採否欄は今回の基本計画にどのような表現で掲載するかを示すものです。
- ・「○」は詳細項目について、「実施する」旨を明記するものです。
- ・「△」は詳細項目について、「引き続き検討する」と明記するものです。なお、検討内容については基本設計又は実施設計などの段階において、順次決定する想定です。
- ・「×」は、新庁舎への採用を見送り、基本計画に明示しないものです。
- ・事務局案において「△」や「×」としたものについては、理由を赤字で記載しておりますので、ご意見をいただく上での参考としてください。

【方針3】環境に配慮した庁舎

①維持管理機能

検討項目	事務局案		
	詳細項目	採否	資料
利用方法の変更・更新への対応	執務室はオープンフロアを採用	○	P15
	会議室などに必要に応じた可動式間仕切りの設置	○	//
	将来活用を見据えた庁舎面積	○	//
	将来に余剰スペースができた場合の活用を含めた検討 (理由)→人口減少、来庁者減少による余剰スペースの活用は、基本計画策定時点で限定するよりも、適宜検討を行う旨の記載をすることが望ましいと判断	△	//
メンテナンス性	高耐久性な材料の採用	○	P16
	フリーアクセスフロアの採用	○	P15
	部分ごとに交換可能な材料の選択	○	P16
	ランニングコストを考慮した材料の選択	○	//

②省エネ・環境負荷低減機能

検討項目	詳細	採否	資料
省エネの目標設定	ZEBランクの設定 (理由)→省エネ庁舎ではあるが、現時点ではどのような設備でどのランクに出来るかを決定出来ないため、今後引き続き検討を行う旨の記載をすることが望ましいと判断	△	P17
	ZEBランク達成に必要な設備	△	//

	(理由)→省エネ庁舎ではあるが、現時点ではどのような設備かを決定することが出来ないため、今後引き続き検討を行う旨の記載をすることが望ましいと判断		
ライフサイクルコストの低減	建物のイニシャル・ランニングコスト比較 事業費総額を踏まえた設備の検討 エネルギー管理システムの導入	○ ○ ○	P20 " P21
再生可能エネルギーの活用	太陽光発電パネルの設置枚数・場所 (理由)→太陽光発電パネルの利用は、省エネ庁舎には必須と考えてはいるが、設置場所や枚数の想定が現時点では困難なため、今後引き続き検討を行う旨の記載をすることが望ましいと判断 地中熱の利用可能性 (理由)→他市事例によると、Z E B化のために必須ではないため、導入コスト等もあり、今後引き続き検討を行う旨の記載をすることが望ましいと判断 雨水利用するトイレの設置 その他再生可能エネルギーの活用検討 (理由)→再生可能エネルギーの活用については、どのような活用にするかを今後引き続き検討を行うことが望ましいと判断	△ △ ○ △	P20 " " "
電気自動車等の利用	公用車のEV化 (理由)→政府実行計画でも電動車の導入が盛り込まれており、動向を注視しながら引き続き検討を行うことが望ましいと判断 充電スポットの設置や市民利用 (理由)→上記公用車のEV化に連動。また市民利用は他市事例を調査しながら引き続き検討を行うことが望ましいと判断	△ △	P21 "
緑化計画	緑の基本計画に整合した緑化の計画	○	P22